

航空機部品を一元管理

ランド・テクノロジーズ・ジャパン クラウドで提供

ランド・テクノロジーズ・ジャパン(川崎市川崎区油谷勝社長、044・253・1095)は、ネットワーク経由で航空機部品の品質管理を効率化するクラウドコンピュータリングシステムの販売・サポートを始める。

サービスなどで年間5億円売り上げを見込む。提供するのはクラウド上で品質・検査工程のワークフロー(申請など)を処理する仕組み。ネット・インスペクトが米デロンパーと英ロンドンに設置したサーバを介し、航空機メーカーと部品供給会社間をインターネットで結ぶ。部品供給会社は航空機メーカーが求めるデータ形式に基づいて設計・製造データなどをオンライン上に記録する。

これにより新規部品の承認作業で何百枚に及ぶ図面や定型書式を個別にやりとりしなればならなかった煩雑な作業を効率化し、ボーイングの担当者ら膨大なデータ(記録)を一元管理できる。また、航空機の設計・製造、保守などにかかわる他の部品供給会社も簡単にアクセスでき、品質管理をサプライチェーン全体で追跡調査できる。

1400社以上でサービス提供している。クラウド対応で、部品供給会社も低コストで短期にシステム導入できることから、航空業界のサプライチェーンを広くカバーしている。ランド・テクノロジーズ・ジャパンではアジア地区のみで数十社の大手部品供給会社への販売・サポートを予定。将来は日本の航空機メーカーはもとより、自動車、電機メーカーなどへの広がりが見込んでいる。

ランド・テクノロジーズ・ジャパンは、航空機部品の品質管理を効率化するクラウドコンピュータリングシステムの販売・サポートを始める。サービスなどで年間5億円売り上げを見込む。提供するのはクラウド上で品質・検査工程のワークフロー(申請など)を処理する仕組み。ネット・インスペクトが米デロンパーと英ロンドンに設置したサーバを介し、航空機メーカーと部品供給会社間をインターネットで結ぶ。部品供給会社は航空機メーカーが求めるデータ形式に基づいて設計・製造データなどをオンライン上に記録する。これにより新規部品の承認作業で何百枚に及ぶ図面や定型書式を個別にやりとりしなればならなかった煩雑な作業を効率化し、ボーイングの担当者ら膨大なデータ(記録)を一元管理できる。また、航空機の設計・製造、保守などにかかわる他の部品供給会社も簡単にアクセスでき、品質管理をサプライチェーン全体で追跡調査できる。1400社以上でサービス提供している。クラウド対応で、部品供給会社も低コストで短期にシステム導入できることから、航空業界のサプライチェーンを広くカバーしている。ランド・テクノロジーズ・ジャパンではアジア地区のみで数十社の大手部品供給会社への販売・サポートを予定。将来は日本の航空機メーカーはもとより、自動車、電機メーカーなどへの広がりが見込んでいる。